

レインボーソーラー オクホシ

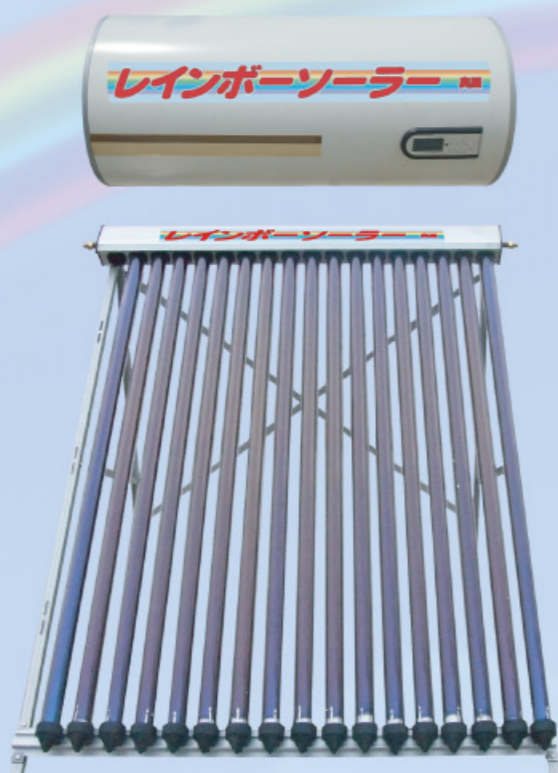
Rainbow Solar 奥星

全自動・オールシーズン使用可能

タンク式



集熱式



- ★ 非常に優れた熱伝導性能（銅の熱伝導速度の約 1000 倍以上）を有する高速の熱伝導管です。熱伝導効率は 99%以上 に達し、熱伝導管が 25℃以上になると 5 秒以内に熱伝導をスタートします。
- ★ 水と超熱伝導管は全方位・包容型・緊密性直接接触であり、熱交換の面積が拡大し、熱効率が上昇しました。
- ★ 冬季においても熱交換率は 55% 以上で、1 日当たりの平均温度は一般的な真空管より 5 ~ 10℃高くなります。
- ★ 真空管内部の圧力が上昇した場合は自動的に圧力を調節し、真空管の破裂を防止します。
- ★ 真空管内部に水を通さないため、水垢を生じません。個々の真空管が破損しても水が漏れないため、全体の運用に支障はありません。また、冬でも真空管凍結による亀裂を生じません。
- ★ 台風および直径 30mm 以下の雹（ひょう）の衝撃に耐えられます。

設置例



仕様

タンク式

製品	集熱管 (mm)	本数	集熱面積 (㎡)	タンク容量 (ℓ)
RSO-205-20	Φ58×1800	20	2.3	205
RSO-245-24	Φ58×1800	24	2.8	245
RSO-305-30	Φ58×1800	30	3.5	305

集熱式

製品	集熱管 (mm)	本数	集熱面積 (㎡)	タンク容量 (ℓ)
RSO-30	Φ58×1800	30	3.5	300
RSO-40	Φ58×1800	40	4.7	400
RSO-60	Φ58×1800	60	7.0	600

※ 仕様は予定なく変更することがあります。

製造・販売元

株式会社 エコマックス ジャパン

〒089-1247 北海道帯広市昭和町東 5 線 113 番地
TEL 0155-64-5826 ・ FAX 0155-64-5736

<http://www.hokkaido-eco.com> ・ E-mail : info@hokkaido-eco.com

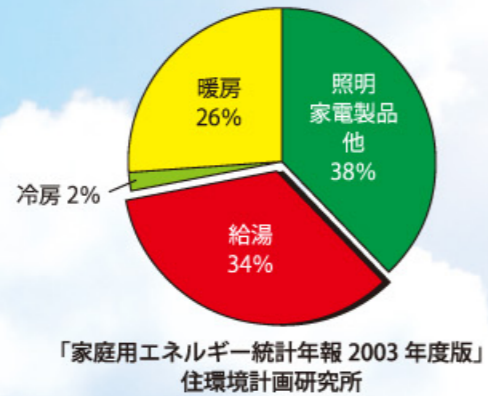
Rainbow Solar 奥星



ソーラー温水器・集熱器のメリット

給湯用コストを大幅に削減

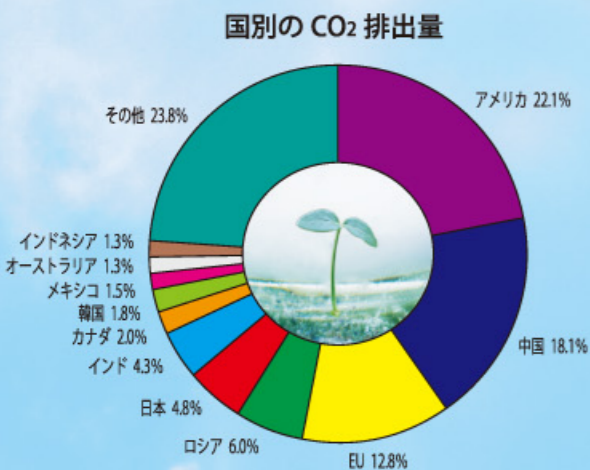
一般的な家庭が一年間に消費するエネルギーの30～40%が給湯用と言われており、標準的なソーラー温水器・集熱器を使用することで給湯用エネルギーの約80%を削減することができます。



ソーラー温水器・集熱器は高効率

ソーラー温水器・集熱器は太陽光エネルギーの変換効率が約40～60%であり、ソーラー発電の変換効率約7～18%に比べ、非常に効率が高いことが特徴です。

CO₂ 排出量の削減に貢献



CO₂ 排出ゼロのグリーンエネルギーを利用したソーラー温水器を活用することは、私たちの大切な地球環境を守ることに繋がります。

一般家庭で1年間に排出されるCO₂は平均約5,500kgですので、ソーラー温水器・集熱器を使用することによって、約10%を削減できる計算になります。「京都議定書」にて定められているのは1990年に排出された温室効果ガスの6%（約7566万トン）が日本の削減目標ですが、仮に日本の全世帯にあたる約4900万世帯がソーラー温水器を利用すると、そのうちの約35%（2695万トン）を削減できる計算になります。

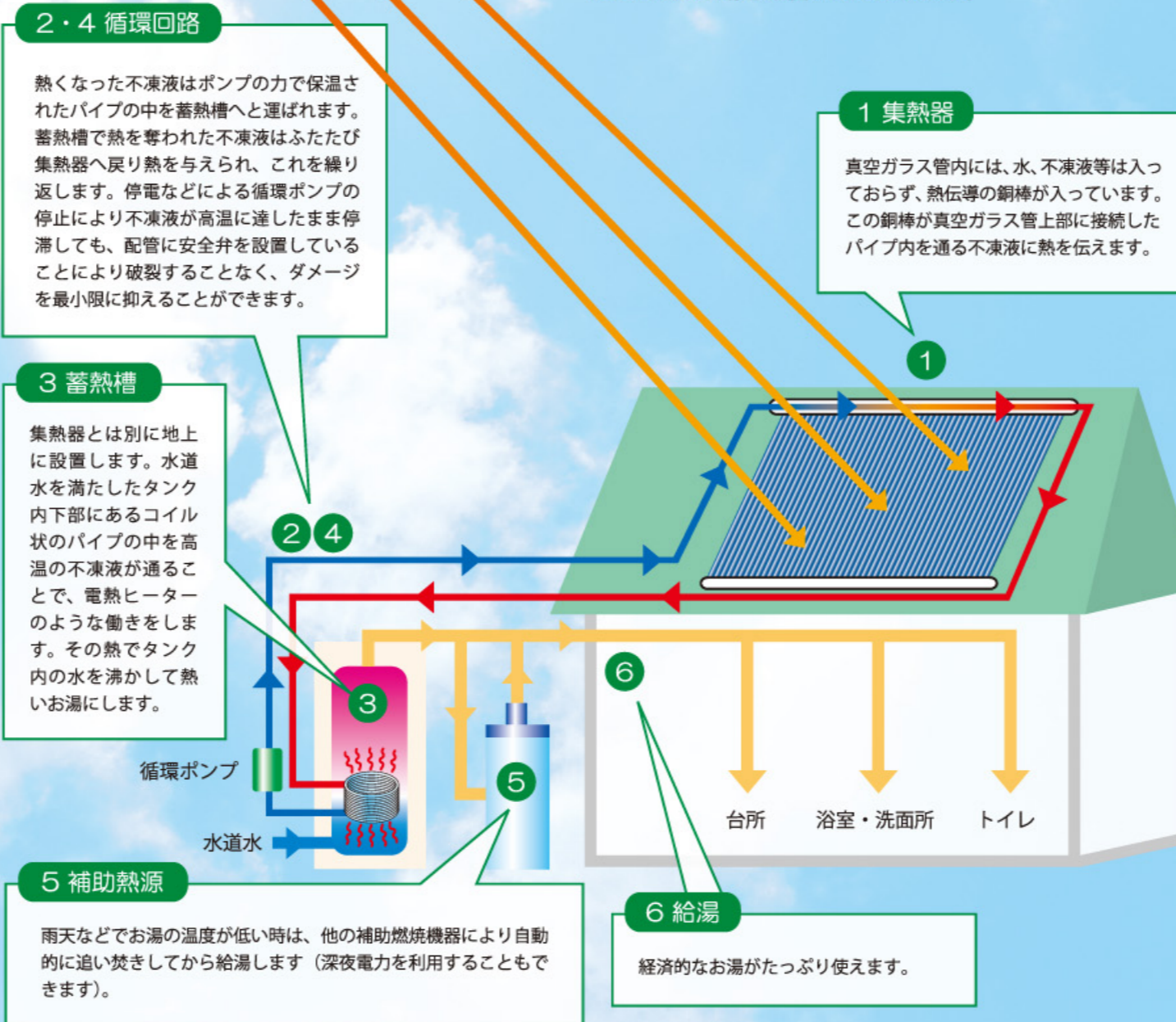
枯渇することの無いエネルギー

地球上に降り注ぐ1時間の太陽光エネルギーは、全世界の年間のエネルギー消費量に匹敵します。その豊かなエネルギーを使用するシステムです。

エコとコストに配慮した お湯を生み出します

ソーラー温水器・集熱器とは?

- 集熱器により太陽光を熱エネルギーに変換し、不凍液などの熱媒体を暖め、お風呂や台所の給湯や冷暖房に利用するシステムです。
- 真空ガラス管は魔法瓶のような構造をしていて外気温に左右されにくいので、冬でもお湯が使用できます。
- 設置後はただ蛇口をひねるだけで自然の温もりあふれる、たっぷりのお湯をお使いいただけます。



超熱伝導管

太陽光エネルギーを逃がさない真空管

超熱伝導管とは、総ガラス真空集熱管を基本に開発された集熱管技術、メッキ処理技術、および真空技術を、総合的に太陽光エネルギー分野に応用した新製品です。



- 熱伝導が迅速で、集熱効果が高い
- 真空管内に水が無く、水垢が溜まらない
- -50℃でも凍結破損しない
- 風、雹（ひょう）への耐衝撃性が高い

集熱性能に優れ、給湯温度が高い

- 真空管が破損しても全体運行に影響はありません。
- 冷水が自動補給されても温度差による真空管の破損はありません。
- 真空管口に高性能シリコン蓋を用い、放熱防止および管内高温高圧時の破損防止を実現しました。
- 超熱伝導管が直接水や不凍液に接触することによりタンク内の熱量を高め、従来の真空管温水器に比べて熱効率が10%高くなりました。

